



私保連しほね

No. **27**

発行所／島根県私立保育園連盟（くもぎ保育園）

発行者／古川 邦 道

編集者／舟谷 幸 男 山村 良 子

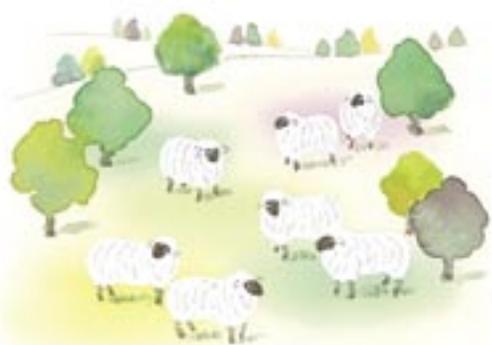
発行日／平成18（2006）年3月1日



輝け!! われらの 島根っ子

contents

- 教育に望みたいこと…………… 2
- 平成17年度研修を振り返って…………… 4
- 予算対策部・事業部の活動…………… 5
- 青年会議会長就任挨拶…………… 7
- 新加盟園の紹介…………… 8
- こんな活動やっています…………… 10
- 全国私立保育園研究大会参加報告…………… 10
- おめでとうございます…………… 11



特別寄稿

教育に望みたいこと



日本プロ野球組織
コミッショナー
根 來 泰 周

戦いが終わって六十年、振り返ると、いろいろなことがあったが、なによりも「価値観」の変革がそのもっとも著しいものであろう。

終戦によりわが国も全体主義国家から民主主義国家に大転換し、「個人」と「自由」が最大限尊重される国家、社会になった。ただ荒廃した経済の再生を図り、国際的競争力を付けるために、国、行政機関、業界団体等による統制、規制等が幅を利かせてきた。しかしここ十数年前から著しい経済成長のゆえもあって国の内外から「規制緩和」「規制改革」の声が高らかに叫ばれ、経済面における「自由な競争」が標榜され、各般にわたる拘束、規制が解消されつつある。成り行きとしては、極めて当然のことであり、一般的には

歓迎すべきことだろう。

経済の変化、進展に応じて「価値観」ないしは、「ものの考え方」も大きく変わったことも認めなければなるまい。この点については、極めて憂慮することがあるのではないかと思っている。よく言われることだが、「経済、金銭至上主義」の考え方であり、「お金があれば何でもできる」と広言する若い企業者の存在である。さらに「消費は王様」という思想もあるが、これは最近「もったいない」という古来からの考え方への回帰を願う方々もおられて、やや反省の方向にあるように思われる。これからわが国を背負う子供たちに、金銭至上主義や消費は王様というような考え方を排除、排斥する教育をお願いしたいと考えている。

加えて最近気付いたことを二、三点述べてみたい。

私どもの行動は、一つは、道徳、倫理、宗教心などに基づく「内なる声」によって、また法律、規則等による「外からの命令」によって規制されている。このバランスを失ってもまたいづれを欠いても正常な行動をとることができない。しかし最近の世相をみるに、外部からの規制が厳しく、反面内からの判断をないがしろにしている傾向を看取するのである。曰く「煙草のポイ捨ては、罰金だ。」「痴漢は犯罪です。」「万引きは警察へ突き出します。」「などと法律、規則の威嚇力で行動を縛ろうとする。そのようなことは、法律等による制裁を持ち出すまでもなく私どもの正常な道徳、倫理によれば「してはならない」

ことなのである。道徳、倫理、宗教心などを養うという手段をおろそかにして手っ取り早く法律等外部からの声で規制しようとする傾向が顕著である。教育の現場でも法律、規則で禁止されていることを教えるのは、当然であるが、それ以前に、どうして禁止されているのか、道徳、倫理等に基づく根拠、理由を十分に説示すべきであって「法律、規則があるから止めよ。」

というようにいわば押付け的教育を避けてもらいたいと思う。そうすることによって子供たちも自ら考えて行動するという、自律心が涵養されるに違いないと思うのである。これに関連することであるが、外国の街頭、駅など公共の場は、わが国のそれに比し、格段に静かである。日本では、「電車が

表紙のごとく

子どもの目線 大人の視線

保育園にたくさんのALT（外国語指導助手）の方々をお招きしてハロウィンパーティーをしました。ひととおりの式が終わると、ALTの方々は自分から畳の上に寝っ転がって赤ちゃんをお腹の上に乗せたり、高い高いしたりして遊んでくださいました。

保育実習にいられた男子学生さんは、保育室に入るや、床に這いつくばったり転げまわったりして一日中楽しく過ごしてくださいました。

私たち大人にとって、子どもと同じ目線で生活することはとても困難なことです。日常、ふと気がつくとき高いところから見下ろすように話をしている自分に気付くことがあります。膝を曲げ、相手に顔を近づける行為をいくつか省略してしまうのです。

同じ目線で子どもと向き合うことによってはじめてお互いの心の垣根が取り払われ、そこから意志の疎通がはかれます。育児ということばは、大人から子どもへの一方通行ではなく、実は子どもからお育ていただいている自分であることに気づかせていただいている今日このごろです。

（舟谷幸男）



来ますから白線内に入ってください。」とか「駆け込み乗車は、止めてください。」などとお節介とは言わぬまでもしつこく放送、注意する。グラウンドでもフールボールに気を付けてくださいなどとも警告を発する。一方では「自己責任」といいながらどうしたことだろうか。自分の判断で行動し、その結果は、自分が負う、という本当の意味での「自己責任」の観念を確固として植え付けてもらいたいものである。

二つ目は、世の中に生起する事柄は、白、黒そしてグレイの三色に分かれると思う。しかし今は、グレイの部分が狭くなつて黒に片寄せされる傾向がある。世の中を綺麗にし、肅正するためには、「不正は絶対に許さない。」という姿勢が肝要で、そのためには、「疑しきは罰すべき」であるという考え方が支配的になってきた。私は、このような傾向に疑念を持つ。批判する者もされる者も不完全な人間であるという自覚に立てば、グレイはグレイとして「許す」という姿勢も可なりと考えるので

ある。自分を神に類する高い立場に置いて他を批判し、誅求するという姿勢をとらない。自分の足元すら危ういのに、他に對して厳しいということはよく見聞きすることである。「人の振り見てわが振り直せ。」という諺言を反芻する必要がないだろうか。自分には、甘く、他人には、厳しい、という姿勢は絶対に排斥すべきである。

三つ目は、テレビの影響である。もちろんその有用性を否定するものではないが、起承転結という議論の運びのなかで、承と転の部分を書くと思われるところがある。「起」から一遍に「結」に飛んでしまう。論理的な思考方法を十分に訓練してもらいたいと思っている。それには、書籍、新聞等を読ませることだ。子供に限らず「本離れ」の傾向が著しいという。理屈も分かる、理性と感情のバランスの取れた人間の育成が肝要だ。

* * *

テレビといえ、グルメ番組が幅を利かせている。また大食い競争を放映する番組もある。戦争、戦後の食糧難時代を過ご

した者にとつては、良い時代になつたというのか、ひどい時代というのか、甚だ複雑な気持ちである。特に後者については、現在でもアジア・アフリカで餓死する子供が少なくないという。そのようなときに、見るも苦しくなるほど食物を掻き込む人物を見ていると、出演者のみならず企画するテレビ局の低劣、低能振りに嫌悪感すら持つ。見ている自分も同等待ちと思ひ慌ててスイッチを切るという具合だ。夕刻デパート、コンビニに行けば、到底当日売り切ることができぬほどの弁当などが積んである。売れ残りは廃棄処分にするのだろう。それこそもったいないことである。このような現状を見るにつけ、食に関する教育の必要性を痛感する。

平成十七年七月に「食育基本法」が施行された。この法律の前文や総則を読めば、食育についての基本的理念、目的が的確に理解できる。自らの食生活を顧みるとき、日々の食事は、習慣的にあるいは、単に食欲を満たすために無反省に摂っているのではないか、と考えさせられるところも多い。そのような現

状を受けて国民の一人一人が健全な食生活を実現し、食文化の継承、健康の確保が図れるよう食について考える習慣や食に関する知識あるいは食を選択する判断力をつけるべく学習する、というのであるから誠に結構なことといふべきであろう。特に同法第三条の「国民の食生活が、自然の恩恵の上に成り立っており、また、食に関わる人々の様々な活動に支えられていることについて、感謝の念や理解が深まるよう配慮しなければならぬ。」というくだりは食についての精神論として最も重要なところであろう。当然生産、流通等に携わる人々の血と汗の結晶たる食物を「もったいない。」と考えることにもなるであろう。国、

地方公共団体、教育関係者、農林漁業関係者、食品産業関係者、学校教育関係者等、そして家庭までが挙つて食育の推進に取り組むこととされているのであるからその詳細は、同法を読むに如くはない。食の健康への良し、悪し、安全、安心、食文化への配慮、生産と流通について

の理解と感謝など、極めて広範にわたる。現在は、食に関する教育を「食育」と定義付けているが、それに止まらず、更に「食」を通じて、例えば、「ものを大切にすることを大切に」「食を与えてくださった神仏に感謝する気持ち」などを教育することまで包摂する定義、概念に変質していくことが望まれる。

根來泰周 (ねごろやすちか)

昭和三十年司法試験に合格。三十三年法務省入省後、神戸地検検事、法務事務次官、東京高検検事長などを歴任。平成八年から十四年まで公正取引委員会委員長。

現在、日本プロ野球組織第十一代コミッショナー、消費者機構日本会長、弁護士、浄土真宗本願寺派玄妙寺住職。和歌山県出身。



平成17年度 研修を振り返って



研修部長
たき保育園園長

山根 春美

今年度は従来の保育士、調理担当者の研修に加え新会計研修を東部、西部の二ヶ所で開催し、年三回の研修としました。

【第一回】新・社会福祉法人 会計基準研修会

・七月五日(火) 東部
出雲科学館

参加者四十二名
・七月六日(水) 西部
サンマリン浜田

参加者 十九名

☆講師

(株)幼保経営サービス
取締役 営業部長
菅野哲先生

〈内容〉

年度内処理について、また運営費の弾力運用の一部改正について等わかりやすく説明していただくと共に、個別相談の時間も設け、園ごとの相談にも対応していただきました。

【第二回】保育士研修会

・九月二日(金)

三日(土)

研修▽多伎町公民館

宿泊▽キララコテージ

参加者 研修▽四十一名

宿泊▽三十七名

〈研修内容〉

子どもを見る目、
保育を見る目II
―保育に生かす
記録の書き方―

東京成徳大学
教授 今井和子先生

〈内容〉

昨年の研修において、今井先生のお話をもっと聞きたい、との感想を沢山いただき、今年度も引き続き「パートII」として記録の書き方についてのご講義をいただきました。

記録をする事の意味をもう一度押さえていただきながら、今年度は、れんらく帳について、書き方、やりとりの中で気を付けなければならぬ事を、事例を通して学ばせていただきました

た。れんらく帳とは、家庭と園とを繋ぐ架け橋として、どう伝えるかではなく、相手がどう受取ったかこそ重要であるという言葉から、親の不安や悩みを更に大きくしてしまっていないか等支援的な役割としての認識も新たに、書き方を今一度考えていく機会となりました。

(皆さんの声)

・先生の言葉の中で、「遊びの中で何を見えていますか」という言葉が一番印象に残りました。

・課題をもつて子どもを見れば、もっと自分もイライラせずに対応できるし、子どもの新しい姿や気持ちをみつけることができるのではないかと思えました。

・自分で課題をもつて、視点を定めて子ども達を見ていくことの難しさを感じると共に、それをしてこそ次のステップがある、ということがよくわかりました。

【第三回】調理担当者研修会

・十一月二十五日(金)

パルメイト出雲

調理従事者のための
ストレッチ

☆講師

老人保健施設たき
作業療法士
楠田敦子先生



体調を整えて、さあ頑張ろう!

頂いた後、新調理システムでの調理を実際に見させていただきました。

(皆さんの声)

・心と身体が健康であつてこそ、良い仕事が出来、良い食事が提供出来るものだと思つて感じました。

〈内容〉
腰痛、肩こりのメカニズムをお話して頂いた後、ストレッチ体操やアロマを使ったマッサージの実演により、日々の生活の中でのケア方法を学びました。

・十一月二十六日(土)

ウエルシテイ島根

参加者 研修▽三十七名

宿泊▽ 十八名

新調理システムと電化厨房・衛生管理について

☆講師

中国電力株式会社
販売事業本部
大西直己氏

株式会社エフ・エム

アイコンサルティング部
今井雅樹氏

〈内容〉

クックチル・スチームコンベクションオーブンといった新調理システムの紹介、又日々給食作りの中で最も注意しなければならぬ衛生管理についてお話



新しい機材にも即対応してみせます



平成17年度 予算対策部の活動

予算対策部長

緋川 聖文



-
- ◎全国予算対策委員会
 日時 平成17年6月22日（水）
 会場 衆議院第二議員会館 第四会議室
 出席 古川邦道 山口記由
 会議終了後、地元選出議員への陳情活動
-
- ◎全国予対正副委員長会議
- ・第1回 日時 平成17年6月22日（水）
 会場 衆議院第二議員会館 第四会議室
 出席 古川邦道
 - ・第2回 日時 平成17年7月19日（火）
 会場 参議院議員会館 面談室
 出席 古川邦道
 - ・第3回 日時 平成17年9月15日（木）
 会場 参議院議員会館 面談室
 出席 古川邦道
 - ・第4回 日時 平成17年11月30日（水）
 会場 東京・海運ビル「日本海運倶楽部」
 出席 古川邦道
-
- ◎全国私立保育園連盟推進連盟会議
 （兼予対正副委員長会議合同会）
 日時 平成17年8月26日（金）
 会場 福岡市 JALリゾートシーホークホテル福岡
 出席 古川邦道
-
- ◎島根県保育三団体打合せ
 日時 平成17年9月13日（火）
 会場 浜田市 浜田フシントンホテル
 出席 古川邦道 緋川聖文 板木正久 吉田哲明
 山口記由 中島容子 山本恵子
-
- ◎島根県保育三団体陳情（要望書提出）
 日時 平成17年11月16日（水）
 会場 松江市 島根県庁等
 出席 古川邦道 中島容子 山口記由
-
- ◎請願署名・カンパの取組み
 （平成17年9月～10月）
 署名者数 衆議院 14,960人
 参議院 14,970人
 カンパ金 718,800円
 （内 全私保連拠出金 509,520円）
-
- ◎保育振興議員連盟懇談会
 日時 平成17年10月5日（水）
 会場 松江市 サンラポーむらくも
 出席 古川邦道 板木正久
-
- ◎保育振興議員連盟総会
 日時 平成17年11月16日（水）
 会場 松江市 議事堂別館 大会議室
 出席 古川邦道 中島容子 山口記由
-
- ◎全私保連常任理事・
 予対正副委員長合同会議
 日時 平成17年11月21日（月）
 会場 全国保育会館
 出席 古川邦道
-
- ◎全国予算対策請願集会
 日時 平成17年11月30日（水）
 会場 東京・海運ビル「日本海運倶楽部」
 出席 古川邦道
 会議終了後、地元選出議員への陳情活動
-
- ◎少子社会の保育を語る会
 日時 平成17年11月30日（水）
 会場 東京・海運ビル「日本海運倶楽部」
 出席 古川邦道
-

平成17年度 事業部の活動

島根私保連では、会員園の皆様へ各種の業務や商品等の利用を促進しており、広報誌『私保連しまね』やホームページにおいても一部掲載し、ご紹介していますのでご存知のことと思います。

次のようなものがありますのでご考察いただき、是非ご利用して下さい。

事業部長

板木正久



1. 全私保連の保険制度関係

【園児個人向け用】

園児総合保障共済制度、通称「キッズガード」といいます。

個人任意加入ですが、A I U保険会社の引き受けにより、全私保連独自の制度です。

◆キッズガードの特徴◆

◎24時間対応の傷害や個人賠償（園児だけでなく家族全員の賠償）補償です。

◎保育園を通じてしか加入できません。

◎団体扱いなので、個人で単独加入するより掛金が割安（約59%）です。

※毎年2月頃にかけて、申し込みパンフレットを各園に送付します。

保護者の皆様へ、もれなく配布をしていただき、加入の促進をしてください。

《取扱先》東部（有）イズミ保険企画 TEL (0852) 27-3316 FAX (0852) 27-3347

西部（有）コテラ総合保険 TEL (0855) 28-2121 FAX (0855) 28-1566

【保育園及び園児向け用】

全私保連が指定した（有）ゼンポが取り扱う各種の保険です。

引受は東京海上日動火災保険会社で、年度当初、加盟園に資料が送られています。

また、全私保連のホームページにもありますので、詳しくはご覧下さい。

※保育園・園児向けの保険については、平成16年度より種類が変更になっています。

《取扱先》（有）ゼンポ TEL (03) 3865-3880 FAX (03) 3865-3879（全国保育会館1F）

2. 保育関係用品・業務関係

(1) 保育・調理関係用品

（有）トーホをご存知ですか。

☆どこにあるの・・・全私保連と同じビルで、全国保育会館の中にあります。

☆何をしてるの・・・保育材料や調理関係の用品等を扱っています。

オリジナル商品を取り揃え、人や環境にやさしさをめざしています。

◆目玉商品◆

◎調理食器類・・・食器（陶器）をはじめ、カットスプーン、お玉やトング、洗剤もあります。

◎衛生用品類・・・ホットルベビー（あったかいウェットティッシュ）、施設衛生消毒用品。

◎保育用品類・・・無臭ねんどをはじめとする保育材料、なわブランコ。

《取扱先》（有）トーホ TEL (03) 3865-3874 FAX (03) 3865-3875（全国保育会館4F）

(2) 砂場の殺菌・無添加のお菓子

子どもたちの安全と健やかな成長を見守る「便利屋さん」の山陰サンドクリーンです。

◆業務商品の特徴◆

◎サンドクリーン・・・砂場の清掃から殺菌殺虫まで、加熱やオゾン水処理で、きれいで安全な砂場に変身します。定期的に作業をします。

◎お菓子・・・安心で安全なおやつを提供するサンワールドのお菓子です。自然の素材を原料に合成甘味料・着色料・防腐剤などの合成添加物を一切使用していません。

《取扱先》（有）山陰サンドクリーン TEL (0859) 39-6700 FAX (0859) 39-6701

☆ 保育園の

リスクを減らす！☆

砂場の殺菌・殺虫処理

サンワールドの保育用無添加お菓子

家庭用学習教材月刊 はつらつ・ピピット

TEL 0859-39-6700 FAX 0859-39-6701

有限会社 山陰サンドクリーン



県私保連青年会議

会長就任挨拶



青年会議会長 浜田市 ちどり保育所

ちどり第二保育所

所長 山口 記 由

日頃より青年会議活動にご理解ご協力を賜り誠に有り難うございます。

十七年度より二代目会長南場安正先生の後を引き継いで会長に就任致しました、浜田市のちどり保育所・ちどり第二保育所の所長をしております山口記由と申します。新役員の先生方と協力して会の発展に邁進したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。さて、今年度の計画された事業についてはすでに無事終了し

たところですので、活動を振り返りながら、十二月に開催しました第五回目の役員会で協議されました来年度の計画も併せてご報告をさせていただきたいと思っております。

七月十六日に開催しました「新沢としひこ実技講習会」では、松江市加盟園の先生方からの熱烈な誘致もあり、島根県民会館を会場に過去最高の参加をいただき盛会の中で幕を閉じることができました。また毎年開催地の会員園の保育士の皆様には受付や書籍販売のご協力をいただき誠にありがとうございます。

出雲く大田く松江と、ここ数年新沢先生を島根の地にお迎えし青年会議恒例の研修会となつて参りましたが、次年度は浜田市を会場に開催を予定しております。詳細が決まり次第お知らせ致しますので、多数のご参加をお待ちしております。

もうひとつの活動の柱であります「出前青年会議」は六月に仁摩・大田、九月に隠岐の西郷町で開催しました。会員が一同に会するということが難しいという点もあり、年二回、役員



出前青年会議（大田）に参加しました

を中心に関内の市郡に赴き、現地の会員さんとの交流を深めることを目的に開催しております。

普段は会議、研修等で顔を会わずだけの先生が、普段はどのような環境の中で保育を実践しておられるのかを拝見できる機会でもあります。言葉や文字の情報だけでなく、実際に自ら足を運んで目にする事で、保育の現場や管理職としてのご苦労をより感じとることができきます。また会員さんだけでなく、訪問先の保育士の先生方、園児の皆さんとのふれあいも忘れることのできない思い出となりました。次年度も東部と西部での開催を予定しております。訪問先の施設の先生方には多数で押

し掛け大変ご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願い致します。

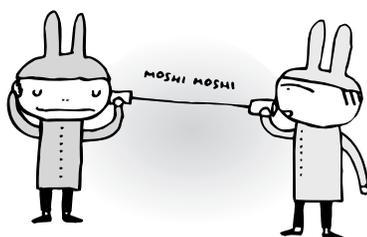
会の性格上、定年制を設けているために、会員さんが毎年数名卒業されていきます。若手の園長、副園長先生だけでなく、主任先生方も在籍されておられます。年度途中からの加入も歓迎いたします。青年会議が見聞を広め多くの先生方の出会いの場になればと思っております。

古川会長からは常日頃より青年会議に対して温かいご支援をいただき、「将来は全国大会を島根で開催するつもりで」と激励をいただいております。現在のところ全国の青年会議とは少し距離を置いた独自の活動となっておりますが、島根青年会議



双葉保育園を見学させて頂きました

の基礎固めく会員の資質向上と相互の連携の更なる強化くと歴代会長の功績を承継ぎ、近い将来には全国大会を開催できるような組織に成長できるような皆様のご支援をいただき、会員の拡大とより多くの先生方に活動を認知していただけるよう努力し、任期中を全うできればと思っております。



えがあいちばん



ひろせ保育園
ななこちゃん

新加盟園のご紹介

松江市

たけかや保育園

園長 高橋 久子
定員 六十名

設置主体
社会福祉法人たけかや福祉会
経営主体
社会福祉法人たけかや福祉会

今年度より、島根県私保連に加盟をいたしました、たけかや保育園です。宜しくお願ひします。私達は、旧八雲村で十二年間の無認可時代を経て、念願だった園舎建設をし、五年前に認可保育園として再出発しました。



みんなでつくった おみこしワッショイ!!

暖かく、夏涼しい構造です。湿

松江市

つわぶき保育園

園長 宇多川 萬紀子
定員 六十名

設置主体
社会福祉法人 つわぶき
経営主体
社会福祉法人 つわぶき

年々子ども達の遊び場が失われていく中で、ここ八雲は、まだまだ自然や昔ながらの田舎の暮らしの営みが残されています。そんな素朴な地域の人達と仲良く共存しながら、子育てを楽しんでいける保育園にしたいと思っています。

開園したばかりのフレッシュな保育園です。全員が新入で、たくさんの泣き声と共にスタートした四月でしたが、開園して約



OMソーラーで冬も夏も快適!

度も低く、アレルギー対策にもなっています。また、小児科クリニックを併設し、予防接種、アレルギー対策、発達指導、言語療法などの医療ケアを実施しています。

松江市

みずうみ 第二保育園

園長 福原 吉隆
定員 六十名

設置主体
社会福祉法人 みずうみ
経営主体
社会福祉法人 みずうみ

一年、保育や行事も少しずつ軌道に乗り始めたところでは、園では、地域の方の指導による田植えや稲刈り体験や畑作りの他、クッキング保育での交流等、たくさんの地域の方にお世話になっていきます。



田植えや稲刈り体験やっています

今後とも地域の方に支えられ、協力し合い、職員と園児が育ち合いながら、地域に根ざす保育園となっていけるよう願っています。



出雲市

ひかり保育園

園長 田中 朝美
定員 三十名

設置主体
社会福祉法人 星隆会
経営主体
社会福祉法人 星隆会



ボクのごちそう少しわけてあげるね

同園は、昭和六十二年に開園し保育を行ってまいりましたが、平成十七年四月に、認可保育園として新たに開園することになりました。伸び伸び成長できるよう愛情を注ぐと共に、心豊かに育つ保育を心がけ、これまでの少人数による温かい家庭的なきめ細かい保育の実践を大切に、引き続き努力したいと思っております。

保護者の皆様と子どもたち、そして保育者も共に育っていく



ことを目指し頑張っております。どうぞ宜しくお願い致します。

出雲市 ねむの木保育園

園長 曾田 美津子
定員 三十名
設置主体 社会福祉法人おつか福祉会
経営主体 社会福祉法人おつか福祉会



園の窓からは電車やバスも見えます

平成十七年五月にJR出雲市駅南に開園しました。同じ建物の中に夜間保育園(定員二十名)があり、日々交流を深めています。

駅に近いので、月に一度のお弁当の日には、電車やバスを使って出掛けています。いつも園から眺めている乗り物に乗ってのお出掛けは、子どもたちに大好評です。

小さな園ですので異年齢でのかわりが自然と生まれています。いろんな経験・思いが、一人ひとりの心に暖かな原風景として残るようしっかりと支えています。

浜田市 安城保育園

園長 坂根 裕子
定員 三十名
設置主体 社会福祉法人みかわ
経営主体 社会福祉法人みかわ



まんまる屋根の保育園だよ

歴史ある村立保育所から市町村合併による民営化により、平成十七年四月より社会福祉法人みかわ安城保育園として新たに出発しました。市街地より二〇キロ南に位置し、山々に囲まれたのどかな地域の中にとっても広い園庭とモダンな円形の園舎があります。「元気で明るく、思いやりのある子、ふる里を愛する子」を保育目標に園外保育では、四季折々の花が咲く自然の中で地域の人々との触れ合いや関わりを大切に職員一同保育に努めています。

浜田市 杵束保育園

園長 平野 光徳
定員 二十名
設置主体 社会福祉法人みかわ
経営主体 社会福祉法人みかわ

杵束保育園は五十五年間公立保育所として地域の皆様と共に歩んできました。平成十七年四月より新たに社会福祉法人みかわ杵束保育園として再スタートしました。まわりを山や田んぼに囲まれ自然豊かな所で、四季折々の草花や虫と触れ合ったり、菜園作りを通して世話の大切さや収穫

の喜びも味わっています。地域に伝わる神楽舞を指導していただき、小さい頃から伝承芸能に親しんだり、地域の方々や他園との交流を積極的に行っています。素朴で思いやりの持てる子育てを目指しています。



とっても緑がいっぱい!!



つばき 目をかたむけて!

〇クッキング保育を楽しみにしていたMちゃんが、クッキングの前日熱を出してしまい、どうも明日もお休みしなければならぬらしいのです。その時のひと言
「Mは悪くないのに、熱が悪いんだよ」と涙でした。

出雲サンサン保育園

〇保育者が出勤し「おはよう」と言つと、子どもたち「おかえり〜」保育者が帰る時、子どもたち「どこへ行く?」「行つたらっしょい」「保育者の家は保育園だと思つてるのかな?」
〇おやつを食べながら、明日休む友だちがいるとわかり、保育士「先生も一緒に休むわ」R「先生あらんとねえ、さみしくなるけんいけん」他の子も負けじと
「先生休んだら、もう帰つてこれなくなるけん休めんよ」保育士「.....」

たちばな保育園

いろいろな活動やっていますー!

ハロウィンパーティー

出雲市 おやま保育園

「おやつをくれないと、いたずらするぞー」今日はおばけが主役のハロウィンパーティー。

おやま保育園では毎月二回、英語に親しむ時間を持ち、講師の祥子先生に絵本を読んでもらったり、歌をうたったり、ゲームをしたりして楽しく過ごしています。今年は祥子先生のアイディアでハロウィンパーティーをすることになりました。

毎回カジュアルな服装で元氣よく登場する先生ですが、パーティーに当日現れたのは、なんと、仮装した魔女姿。にくい演出に俄然やる気を出したのは、この日おばけ役をする年長組の子どもたちです。自分たちで作った衣裳を身にまとい、ち



今日の祥子センセイ、ステキ!?

びっこおばけたちはいたずらにしゅっぱーっ!
 「Trick or treat?」
 「treat please.」
 「thank you.」
 「you are welcome.」
 行く先々で、いたずらを断る代わりにおやつを差し出され、大喜びのかわいいおばけたちでした。

第四十八回全国私立保育園研究大会が二〇〇五年六月二十九日(水)から、七月一日(金)の三日間、愛知県名古屋市中において開催されました。

今回の愛知大会は、子どもたちに「愛と知」を育てようとする力 広げよう未来への夢をテーマとして開催されました。「愛」は子どもたちの権利であり、全ての子は平等に保育を受けられなければならないという気持ちで込められたものでした。

第一日目は、金城学院のハンドベル演奏で幕が開きました。「地域の子育て支援と保育士の役割」と題して、大日向雅美氏による基調講演がありました。穏やかなやさしい語り口の中に、ご自身の育児経験と交えて、子どもたちの今を、日本の未来を支える取り組みを具体的に話されました。

全国私立保育園 研究大会に参加して

あゆみ保育園 伊藤 美寿 栄養士

度から「食育」「食育」と運動が盛り上がっています。しかし、あゆみ保育園では早くから保育と食事は二本の柱と位置付け、子どもたちへの指導を行ってききました。今回は長年の取り組みの様子を紹介しました。又ここ二、三年特に力を入れている「地産地消」を、子どもたちや、保護者、地域へ伝えたいと思い、取り組んできたイベント、第一回「船上鍋給食」第二回「地元の食材を楽しむ集い」を中心に発表しました。

同じ分科会で、一つは熊本県から「大家族での育み、食、そして学び愛」、岩手県からは、「生命はぐくむ郷土の味：保育所」と題して発表されました。午後のグループ討議では全国各地の取り組みを聞きました。

二日目、私は第九分科会で「保育に添う食事作り」と題して提案発表しました。今年も食育基本法が制定され、いろいろな角

は「神戸で会いましょう」と盛大な拍手と共に閉会となりました。仕事の間に、しかも僅かな期間で発表をまとめることは大変でしたが、多くの方の応援をいただいで発表までこぎつけました。又そのまとめの過程でいろいろの矛盾やこれから取り組まなければならない点を見つけていることが出来ました。

「日本国際博覧会 愛・地球博」、大相撲名古屋場所開催中と、活気みなぎる名古屋で、私は初めての全国大会で会場いっぱい参加者とその熱気に、あらためて頑張りたいと思いを新たにしました。いい経験を与えて

いただいたと感謝しております。



とてもよいご縁をいただきました



おめでとうございます



第四十八回全国私立保育園研究大会（平成十七年六月二十九日～七月一日・愛知大会）におきまして、大田市・あゆみ保育園 園長

**宇津田 公子 氏
全私保連・保育功労賞 受賞**

宇津田公子氏（写真）が保育功労賞を受賞されました。宇津田氏より「『春溢る千の瞳の授賞式』よき先輩、同僚に恵まれ感謝の気持ちでいっぱいです。」とのコメントを頂きました。受賞を心よりお慶び申し上げますと共に、今後益々のご活躍を念じ上げます。

請願署名・カンパ金の集計報告とお礼

昨年9月にお願ひしました請願署名・カンパの集計結果は下記のとおりになりました。

カンパ金については、今年度拠出金として全私保連に509,520円を納入しましたことをご報告いたします。

保育園関係者並びに各園保護者の方々のご協力をいただき、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

ブロック(地区)名	請 願 署 名 数		カンパ金額
	衆議院宛	参議院宛	
第1ブロック (21園) 隠岐・安来・松江	3,925	3,955	239,243
第2ブロック (32園) 出雲・簸川・雲南	5,860	5,815	280,115
第3ブロック (20園) 大田・江津・邑智	1,455	1,470	77,942
第4ブロック (23園) 浜田・益田	3,720	3,730	121,500
合 計 (96園)	14,960 名	14,970 名	718,800 円



もう少しすれば、春を知らせる『ふきのとう』が雪の下から顔を出してきます。小さなふきのとうを見つけた時の、子ども達の何とも言えないあの笑顔を見るのも、もうすゝです。(山本恵子)

幼児教育に貢献する
シヤクエツ
教育用品・園児服・遊具
株式会社 **シヤクエツ** 松江店
松江市東津田町465-6
電話 (0852) 26-5300番
郵便番号 690-0011

有限会社 **ひかりのくに** 松江
〒690-0012
松江市古志原3丁目15番64号
TEL (0852) 21-6523
FAX (0852) 21-6520

ご覧になりましたか？ホームページ

<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>

- ◆お知らせ 当連盟の最新の情報をお届けしています。
- ◆加盟園の紹介 加盟保育園をブロック別に紹介しています。各園のホームページやEメール・アドレスにアクセスできるようにになっています。

	ホームページ開設園	E-mail 開設園
第1ブロック	7	18
第2ブロック	12	25
第3ブロック	5	5
第4ブロック	12	13
合 計	36 (+9)	61 (+8)
(昨 年)	27	53

- ◆事業報告 当連盟の活動方針や各部会での取り組み状況など、平成17年度の事業展開について紹介しています。
- ◆活動紹介 平成17年度の活動を写真入りで紹介しています。

ホームページ上で広報誌「私保連しまね」No.27を
ご覧いただくことができます。

**編
集
後
記**

暖冬と予報されたこの冬ですが、マイナスイス三六度の寒気団は例年雪の少ない石見地方にまで大雪をもたらしました。
朝夕の通勤にはヒヤヒヤするものの、園庭で嬉しそうに雪遊びをする子ども達の姿を目にする。これも自然の恵み……と感じます。

CHAPPY 8

児童定期0309002号 改正社援第6号通知

上記通知に対応し、以下の印刷が可能となりました。

- 「経理区分名称入の「借入金明細表」
(書式が変更となりました)
- 「経理区分間資金異動明細表」
(新たに別紙3-1となります)
- 「会計単位間資金移動明細表」
(新たに別紙3-2となります)



株式会社 **チャイルド社** コンピュータ部
広島営業所 082-581-3170

お問い合わせは
お気軽に!

☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

有限会社 松江チャイルド社

本社 〒691-0018 出雲市美談町1195
TEL (0853)63-2800 FAX (0853)63-2621
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19
TEL (0852)27-2125 FAX (0853)63-2621

合資会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3
TEL (0856)22-0284 FAX (0856) 22-2940

園児を24時間
さまざまな危険から守る
幅広い保障

約40%の割引率

24時間の電話
育児・医療・健康相談
サービス

24時間大切な園児をお守りします!

キッズガード

(園児総合保障共済制度)

制度の特徴

- 全私保連独自の制度であること(掛金は保護者負担)
- 園外事故を中心とした24時間保障であること
- 団体扱いとなっており、個人で加入するより有利なこと
- 障害保障と個人賠償保障が同時にセットされていること
- 卒業後も保障期間中は有効なこと
- 事故処理は保険会社(AIU)が直接あたること

24時間育児・医療・健康相談サービス(フリーダイヤル)

- 内科・小児科・精神科・神経科・眼科など各分野の専門医や経験豊かな看護婦・臨床医師等がお電話1本で育児・医療・健康に関するご相談に応じます。

保障内容

- 傷害保障：園児が不慮の事故によって受けた傷害に対して保障金をお支払いします。
- 個人賠償責任保障：園児が他人を傷つけたり他人の財物を破損させ親権者が法律上の賠償責任を負った場合に保障金をお支払いします。
- 保育保障費：園児の保護者が、不慮の事故で万一の場合または重傷後遺症が生じたとき、お見舞金をお支払いします。

事故が起こったらスクールクレームセンターへ

- この保障期間中に、傷害事故及び保障事故が生じた場合は、24時間いつでも事故専用の窓口「スクールクレームセンター」へご連絡下さい。

◆当制度の引受会社◆

AIU保険会社 松江支店
松江市伊勢宮町5-19
電話：0852-26-2781

◆◆当制度の取扱会社◆◆

(有)イズミ保険企画
鳥取県松江市西津田7-17-39
電話：0852-27-3316

(有)コテラ総合保険
鳥取県浜田市下府町6-44-5
電話：0855-28-2121

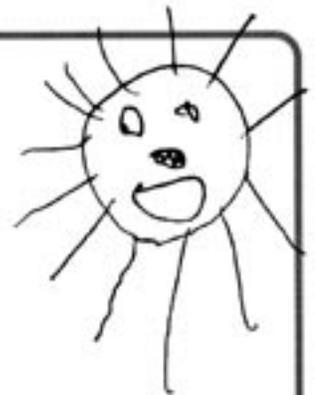
ホームページ <http://www.kotera.co.jp>

保育園および園児を さまざまなリスクからサポートします

全私保連
保険制度

園児総合保障
共済制度

上記以外にも、「学童保育」や「園舎の火災保険」などの、
保険を取り扱っております。ご照会は、右記連絡先どうぞ。



(社)全国私立保育園連盟指定・
東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンボ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育園会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806